

「信州プラスチックスマート運動」を実施しています！ ～プラスチックと賢く付き合ひましょう～

海洋プラスチックごみの増加による海洋環境への影響が、懸念されています。

長野県は太平洋、日本海に流れ込む河川を有する上流県であり、この課題と向き合うため、生活スタイルの見つめなおしから、プラスチックと賢く付き合う取組を積極的に進めていく必要があります。

私たち一人ひとりが意識して、“ごみ減量日本一の継続”と、美しく「環境にやさしい長野県」を目指しましょう。



海洋プラスチック問題とは？

海洋に流れ出すごみの多くは、使い終わって捨てられたプラスチック製品。それを海鳥や魚が誤って食べ、体内に取り込んでしまい、最悪命が奪われるなど海の生態系に大きな影響をもたらします。

プラスチック製品の廃棄量が全世界で増えている状況で、このままでは2050年には海洋プラスチックの量が海にいる魚の重量を超えと言われています。

代替製品とは？

プラスチックは丈夫で長期間使用できることが大きな利点ですが、それが環境中に捨てられ、細かく砕かれても分解されず、そのまま残ってしまうことが大きな問題です。

プラスチックに代わる製品として、バイオマスプラスチックや生分解性プラスチックなどの製品が開発されたり、紙製や木製の製品に替える取組も行われています。



しあわせ信州

長野県環境部資源循環推進課

〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2 長野県庁

TEL/026-235-7181 (直通) FAX /026-235-7259 Mail/junkan@pref.nagano.lg.jp

3つの意識した行動

河川の上流に位置し、海のない長野県において、海洋プラスチック問題を考え取り組むため、県では「3つの意識した行動」を呼び掛けています。今、一人一人が行動し、この地球規模の問題に向き合いましょう。



1 意識して「選択」

何気なく受け取っているストローやレジ袋
不要なときは断ってみましょう



2 少しずつ「転換」

マイバッグやマイボトル、
詰め替え製品を選ぶようにしていきましょう



3 分別して「回収」

役目を終えたプラスチック製品は
自治体のルールに従い分けて回収へ

「信州プラスチックスマート運動」の協力事業者を募集しています!

■登録できる方

長野県内でプラスチック削減等に取り組まれている事業者
(小売業、外食業、製造業等)、団体(一般社団法人、NPO法人等)、学校など

■登録されると…

- 「信州プラスチックスマート運動協力事業者登録証」を交付
※店舗用にはステッカーを別途お送りします。
- 「信州ごみげんねっと」で取組内容等を紹介



信州ごみげんねっと

信州ごみげんねっと



■登録申込み方法

登録を希望する場合は、下記ホームページから募集要領をご覧の上、申込書を環境部資源循環推進課又は最寄りの地域振興局環境担当課までご提出ください。なお、申込みは随時受け付けます。※詳しくは下記提出先まで

<https://www.pref.nagano.lg.jp/haikibut/kurashi/recycling/shigen/purasumabosyu.html>

信州プラスチックスマート運動協力事業者募集



申込書 提出先

長野県環境部 資源循環推進課 資源化推進係 〒380-8570 長野市大字南長野幅下692-2 長野県庁
TEL:026-235-7181(直通) FAX:026-235-7259
e-mail:shigenkasuishin@pref.nagano.lg.jp

他お近くの地域振興局まで

●河川一斉清掃

「クリーン信州forザ・ブルー」

2019年5月に県内10か所でボランティアにより実施した河川一斉清掃では、約1時間の清掃で約13,000ℓのごみが回収され、うちプラスチック類は約6割占めました。

2021年度は上下流連携として、静岡県と浜松市と協働して「ウェルカメクリーン作戦」に参加し、静岡県浜松市の海岸でゴミ拾いをしました。

